気遣い、心配りの大切さ！見習いたいものです。

先日、あるお客様との会話。

お客様：「うちの取引している会社なんだけど、帰るときにはいつも靴のところに靴ベラをさしてくれてあるんな！それほど大きな会社じゃないんだけど、いつ行ってもそうなんだに。」その話を聞いた私もなんだかすごくいい気持ちになりました。きっとその会社は、いろいろなところにいくつもの気遣いや心配りのある素敵な会社なんだろうなって想像できちゃいました。

＜さりげない気遣いが素敵です。＞

「一事が万事」私はその会社を見たことも名前も知りません。ましてやその会社に行ったこともありませんが、きっといい会社なんだろうなって感じます。そんなさりげない気遣いや心配りを見習いたいと思いました。これからの時代、小さな気遣いや心配りの積み重ねが会社や店の大きな価値や財産になるような気がします。カインドはどこまでできてるんだろう？？？そんな素敵な会社を目指したいと思います。

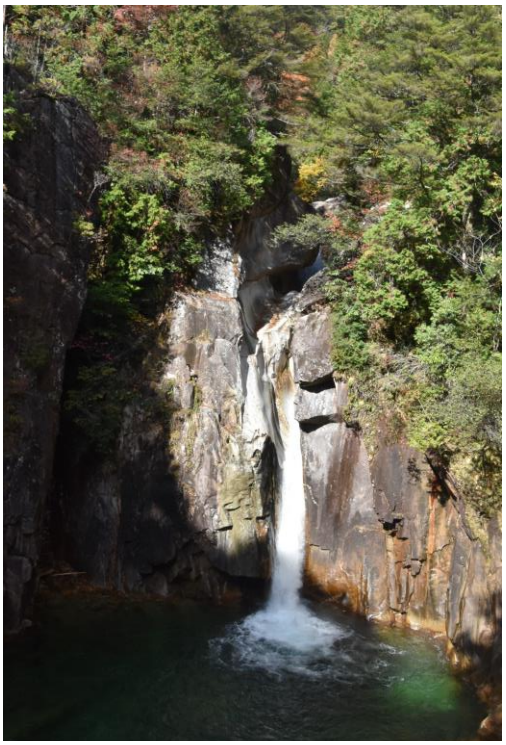
STAFFのページ

靴クリームのディープ(?!)なお話

皆様は、何色の靴クリームをお持ちですか？黒・茶・無色・・・位でしょうか。この３色があれば大丈夫なんですが、今回は少しディープなお話を・・・。お店に修理でお持ちいただく靴の色は様々。修理の後にお手入れをさせていただくのですが、『少しでも元の状態に近づけたい。』という思いで修理させていただいておりますので（技術はまだまだですが、思いは一人前(笑)）仕上げの靴クリームの色にもちょっとこだわります。限りある靴クリームを使って靴の色に近づける。濃い色は割と出しやすいのですが、ベージュなどの薄い色ほど微妙に色の違いが出るために、簡単に色を出せません。迷走状態に入るのも度々です。それはさておき、皆様にもご家庭で靴の手入れをされます時に(その昔？水彩画を描いた時のことを思い出いながら)クリームを２色３色と混ぜてお使いになると、ご自分の靴の色に近づけるオリジナル色を出せますよ。お試しあれ。

例)　黒+茶⇒濃茶(黒は少なめに)　薄茶+茶⇒キャメル

恒例のもみじウォーク
絶景の「柿其渓谷」へ行ってきました。

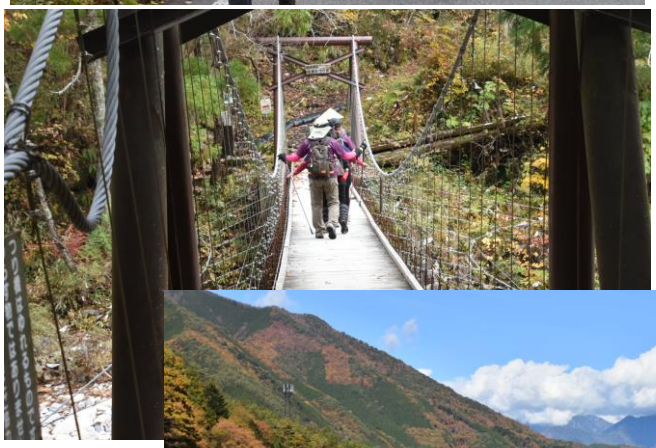


ウォーキングウェーブ、「秋」恒例のもみじウォーク。今年は、木曽の柿其渓谷へ行ってきました。11 月 7 日(水)前日までの雨も上がり、想像していたよりはるかにいい天気になりました。

10 年ほど前に真夏の柿其渓谷は行ったことがありますが、紅葉は初めてです。今回は初めてガイドさんをお願いしていろいろ説明をお聞きしながら、地元の人でないと知らないような場所に案内してもらえて、新しい発見や感動がありました。

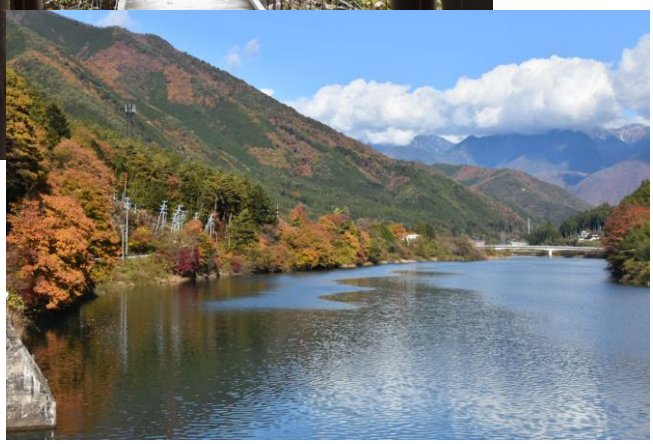
中央線「十二兼」駅から、途中地元の人ならではの道を案内してもらい、すんき漬け用の赤かぶ畑のわきを通って、柿其渓谷入り口に到着。

よく揺れる「恋路のつり橋」を渡って牛ケ滝へ・・・



透き通るような水が流れる渓谷沿いを少し歩いてから、牛ケ滝までは、百数十段の階段を上る。これが結構きつい！！雄大な滝を目の前にすると、疲れが吹っ飛びました。そこから、恋路峠まで山道の紅葉を眺めながらのウォーキング。日が当たった色づいた葉の美しさ、まさに秋を満喫して峠に到着。峠の休憩所で、持ってきたおにぎりで昼食。おにぎりだけでも本当においしく頂きました。

峠からは、車のある野尻駅まで、阿寺渓谷の入り口あたりを通って、1 時間余り。素晴らしいもみじウォークでした。



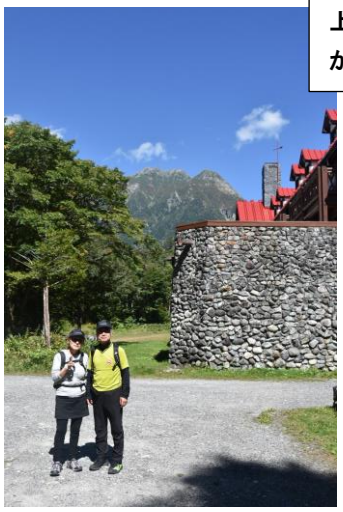
何度訪れても感動します。世界に誇る景勝地「上高地」

今年も私たちのお気に入りの「上高地」へ行ってきました。このところ、毎年一度は訪れています。何度訪れても感動を味わえる素晴らしいところです。さすがに世界に誇る我が長野県の景勝地です。同じ長野県にあることはうれしくもあり誇りにも思います。上高地と言えば、明治の時代に、世界へ紹介してくれた英国人宣教師のウォルター・ウェストンと、その案内役をした上篠嘉門次が有名です。上高地が知られるようになったのは、この二人のおかげです。その時代に思いをはせながら味わう上高地もいいものです。

今回は、以前から行きたいと思っていた「上高地帝国ホテル」のランチです。さすがに帝国ホテル。味もさることながらおもてなしが一流です。

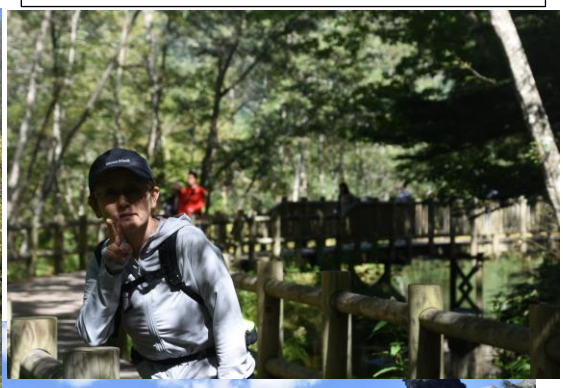
上高地帝国ホテルからの穂高連峰

目の前で、ローストビーフを切り分けるパフォーマンス、歩いた後のビールも格別。ゆったりとしたランチを堪能した後は、田代橋からウェストン碑を見て、河童橋まで散策です。行けば必ず寄る五千尺ホテルのカフェで、景色を眺めながらのケーキセットも毎回の楽しみです。紅葉には少し早かったですが、上高地の秋の訪れを感じて帰ってきました。紅葉の時期を過ぎると上高地は冬ごもりに入ります。また、来年も行きたいところです。



河童橋から眺める穂高連峰

大正池から帝国ホテルへ行く途中で、ハイポーズ！



バスターミナルあたりから穂高連峰を眺める

大正池に映る穂高連峰

STAFF
の
ページ

2018年　今年の漢字？

今年も残すところひと月を切り、心持ちせわしなくなってきました。

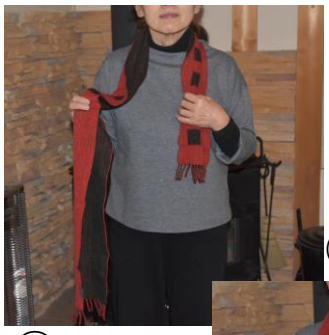
さて、年末に一年の世相を表す漢字一字、いわゆる「今年の漢字」を京都・清水寺で発表されます。　私も我が一年を振り返り、どんな字があてはまった一年だったかふと心に問う恒例の時期でもあります。そうすることで大なり小なり様々な出来事を回想することができ、あらためて一年の年月を実感することができます。ぱっと浮かぶ漢字、う～ん、そうでもないかな、やはり、この漢字がしっくりくるかな。なんて一人心の中でつぶやきながらやるのはなんだか面白い。　皆様も大掃除、年賀はがきを書く合間に、ふと立ち止まり「私の今年の漢字」を決定してみてはいかがですか。きっと一つだけでなく、二つ三つと浮かんでくるのではないでしょうか。日記を書かれている方はメモしてもよし、また友達、家族と発表しあったりすると盛り上げるかもしれません。　そしてそしてもしかして、清水寺舞台上の大きな色紙に揮毫された漢字と同じだったら、なんだかとっても嬉しいかも！

STAFF
の
ページ

よしこの　冬のファッション情報

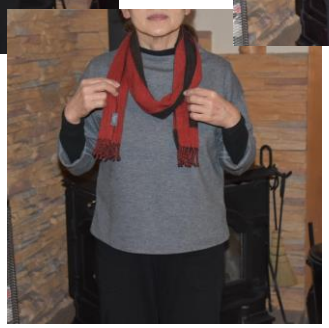
今回は、マフラーの巻き方です。

◎ちょっとおしゃれなミラノ巻き(長さ：160ｃｍ以上)

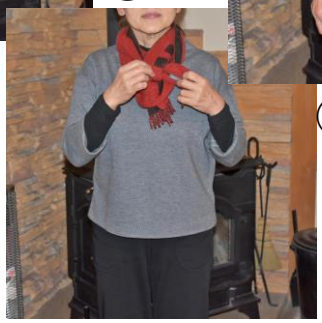


①
右側を長めに

②
長い側を一周巻き付ける



③
輪の内側から左の根本を少し上に引き出す



④
引き出した輪の部分に右の端を通す

⑤ 完成

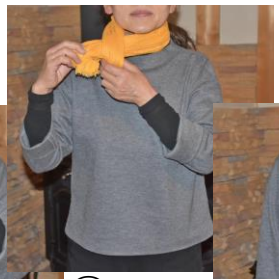
ボリュームのあるマフラーだと
こんな感じ。

寒い日のお出かけに襟元あったか！
今治産ストール　¥1,300(税別)

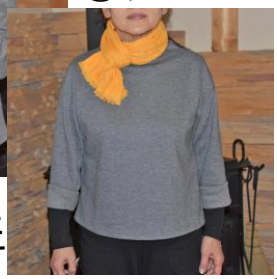
◎ループ巻き(長さ：160ｃｍ以下)

①
二つ折りに

②
首に巻く



③
右の輪に左を通す



④ 完成